

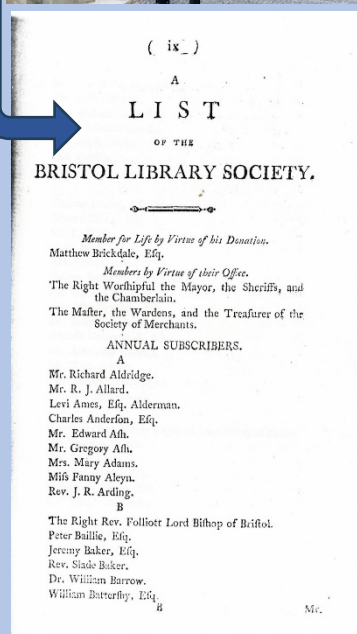
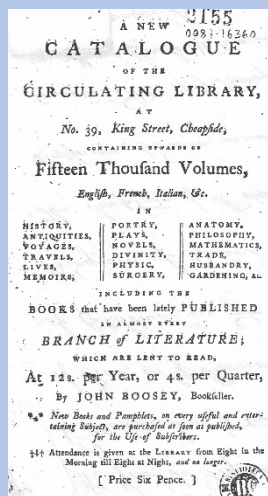
サブスクリプションとレンタルと英文学

英語選修 教授 小林 英美

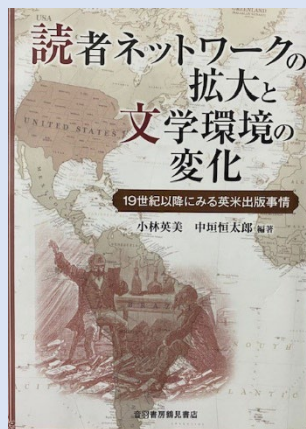
作家を支える読者

サブスクで音楽や映像等を
楽しむ人が急増しています。
利用者と出版社にとって、
ウィン・ウィンなシステムだからです。
利用者は事前に費用をまとめて支払っておくだけで良く、
業者は支払い完了済みなので
安心です。
約二百年前の**イギリス**でも
それは同じでした。ただ一つ
大きく違うところは、利用者の
氏名等が冊子に**印刷**されたことです。
私の研究の特徴は、その個人を特定し、**文芸嗜好**を具体化するところです。
同様な調査研究を、当時の本の**レンタル・ショップ**の記録からもしています。
現在の最先端の文学研究には、作品の内側だけでなく、その**周縁も材料**にする柔軟さを求められています。

18世紀末の図書館のカタログには、
蔵書情報とともに**会員の情報**が…



文部科学省科学研究費補助金を
受けて行われています！



19世紀初頭のイギリスの会員制図書館や定期刊行物の文学への貢献を、多角的に研究しています。これは現代の出版文化に直結する課題で、国から補助金を受けて研究を行っています。
(科学研究費補助金基盤研究C:研究代表者 小林英美)

今後の展望 —
読者による文学の継承と発展
文学から音楽・絵画へ

詩人・作家の死後、読者によって、作品は絵画や音楽、芝居や映画等、他の芸術に翻案されていきます。そんな芸術の継承にも関心をもって研究しています。

絵画になった詩
「つれなき美女」➡

